

令和元年6月
一橋大学

平成31年度一橋大学一般入試（前期日程）第二次試験
出題の意図等 【外国語（英語）】

I 長文読解問題。人の顔の表情は普遍的感情を本能的に映し出すものと考えられてきたが、実は他者の思考や行動に影響を与えようとする試み、すなわちコミュニケーションの方法であるという説を論ずる文章にもとづき、全体の主題を読みとる力、文の構造を把握する力、文の意味を前後の文脈に即して解釈する力、および成句・比喩的な表現の意味を読みとる力を問う。

問1の正解はロ。

問2では、以下のような点が重要となる。①全体のテーマに即して、expressionを「表情」と正しく訳せるかどうか。②less A than B（「AというよりはむしろB」）という表現を理解しているかどうか。③what we want to happenにおいて、whatがwantの目的語であり、かつto happenの意味上の主語であることを理解しているかどうか。

問3では、this viewpointが指す既出の内容を正確に特定できること、またfundamentalやinstinctiveといった語を正しく訳すことが求められる。

問4では、It turns out that構文やnot A but B構文をそれと認識して文意を正しく把握し、might、see、activelyといった一見すると平易な語を、文脈に即して適切に訳すことが求められる。

問5の正解はAがニ、Bがイ、Cがホ、Dがへ。

II 長文読解問題。アメリカ合衆国で横行する借家人への不当な立ち退き要求と、それが貧困層の家庭をさらに困窮せしめている深刻な状況を論ずる文章にもとづき、基礎的な文法的知識と語彙力、文章中の重要表現が表す内容を文脈に即して理解する力、比喩的な表現の意味を読みとる力、構文を把握する力をみる。

問1では、informal evictionsにおけるinformalの意味を、家主が借り主を強制退去させる際に正式な法的手続きを踏まないこととして正しく理解し、かつそのやり方の具体的な例示（貸家のドアを撤去したり、借り主にお金を渡すという行為）を挙げることを求められる。

問2では、指示代名詞Thisの内容を特定すること、直前の文にあるcan afford a roofという比喩表現を理解すること、また家に住めない家庭の増加を全体のテーマである強制退去と関連づけて理解することを求められる。

問3では構文を正しく把握し、語の意味を読み取れているかをみる。具体的には、sufferの他動詞の用法を知っていること、howが導く二つの名詞節が間接疑問文としてともにknowの目的語になっていることを理解し、unlessが導く従属節を正しく認識すること、immense、consequencesなどの語を正しく訳すことが求められる。

問4の正解はハ、問5の正解はロ、問6の正解はハ、問7の正解はright。

III 文法・語法の正確な理解力を問う選択問題。

正解は1がホ、2がイ、3がロ、4がハ、5がハ、6がイ。

IV 英作文の問題。写真や絵画から読み取れる情報を手がかりに、正しい文法と語法の理解にもとづき、多様な語彙を用いて叙述する力 (language)、情報を分析し、能動的に考えて意味を発信する力 (content)、適切な形式で論理的に文章を構成する力 (organization) を測る。

V 聞き取り・書き取りの問題。文章全体の意味を把握する能力 (top-down listening)、および個々の文の構造や文法的特徴をとらえ、具体的な語句を聞き取る力 (bottom-up listening) を測る。

問A、問1の正解はSpider web (It means (a) spider web)。問2正解はIn the eighteenth (18th) century。問3の正解はSeven (7、Seven meanings、It has gone through seven meanings)。

問Bの正解は1がハ、2がハ、3がロ。